

公開開始日	2017年3月6日
求人件名	【卓越研究員】助教の公募(文化財科学・博物館学分野)
機関名	金沢大学
機関または部署URL	<a href="http://crs.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html">http://crs.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html</a>
部署名	人間社会研究域附属国際文化資源学研究センター
機関種別	国立大学法人
求人内容	<p>(募集の背景) 文部科学省の卓越研究員事業のスキームを用いて採用を予定している。 <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/takuetsu/index.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/takuetsu/index.htm</a></p> <p>(仕事内容) 上記センターの所属教員が取り組む主要研究課題「国際文化資源学の理論構築と世界展開」担当の助教として、文化財科学、特に材料分析、制作技法、保存科学の諸分野の研究推進の一翼を担う。 学士課程人文学類の「文化遺産学概説」の一部と大学院人間社会環境研究科博士前期課程人文学専攻の「文化遺産学特論」の一部を担当する。</p> <p>(勤務地住所) 石川県金沢市角間町</p> <p>(募集人員) 1名</p> <p>(着任時期) 2017年10月1日以降のできるだけ早い時期</p>
研究分野	大分類: 複合領域 小分類: 文化財科学・博物館学(特に、材料分析、制作技法、保存科学の諸分野)
職種	1.助教 2.卓越研究員
勤務形態	常勤(テニュアトラック)
勤務地	石川県
応募資格	卓越研究員候補者として選考された者、卓越研究員事業に申請する者 (本ポストは、卓越研究員を受け入れる予定のポストである) ( <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/takuetsu/index.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/takuetsu/index.htm</a> )
待遇	テニュアトラック教員 助教 (任期5年) 給与 年俸制 ※就業規則、給与等に関する規程 <a href="http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules">http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules</a> 卓越研究員公募要領に基づく研究費を着任初年度及び次年度に支給。
応募期間	卓越研究員事業への申請: 2017年3月21日～4月25日まで (必着) 当事者間交渉(事前連絡): 卓越研究員ポスト一覧化公開後～5月12日まで (必着)
応募・選考・結果・通知・連絡先	<p>・卓越研究員の申請と併せて、当事者間交渉(事前連絡)が必要です。</p> <p>1.卓越研究員の申請 応募・選考・結果通知は、卓越研究員事業の公募要領に従う。</p> <p>2.当事者間交渉(事前連絡) 応募方法: 以下の連絡先へ連絡後、次の書類を応募期間中に提出する。 応募期間: 卓越研究員ポスト一覧化公開後～2017年5月12日(金) 提出書類: (1)履歴書(写真貼付。学歴(高等学校卒業以降)と職歴、E-mail アドレスを明記)。 (2)業績一覧表(著書、論文、学会発表等。論文については査読の有無を明記)。分担執筆の場合は、分担した全著者氏名を記載し、応募者本人のところにアンダーラインを引くこと。 (3)業績(著書、論文等)のうち主要なもの5点(別刷またはコピー可)及びその要旨(著書については1,000字以内、論文については500字以内)。分担執筆の場合は、応募者本人の分担項目を明記すること。 (4)これまでに受けた科学研究費やその他の研究助成金の一覧(代表・分担の別、採択年度、採択金額を明記)。 (5)これまでの研究や実務の経験をふまえ、着任後の職務に対する抱負(1,000字程度)。 (6)H28年度卓越研究員候補者となった者は、それを証する書類。 ※必要に応じて追加書類の提出を求められます。</p> <p>応募書類の提出先: 〒920-1192 石川県金沢市角間町 金沢大学人間社会研究域歴史言語文化学系 中村慎一 宛 ※「卓越研究員応募書類在中」と朱書きし書留で郵送してください。 ※応募した書類は原則返却いたしません。 ※応募者には面接のために来学いただくことがあります。 その際の旅費は応募者でご負担願います。</p>

	<p>3. 連絡先 〒920-1192 石川県金沢市角間町 金沢大学人間社会研究域歴史言語文化学系 担当者： 中村慎一 TEL 076-264-5327 e-mail shenyi@staff.kanazawa-u.ac.jp</p>
備考	<p>1. テニユア付与基準の概要  (1) テニユア・トラック期間(以下、「TT期間」とします)は5年間とし、研究業績等に係る学内審査(中間審査を含む)の結果に応じて、テニユア准教授への昇任あるいはテニユア助教への異動が可能となります。  (2) 上記(1)の審査の際、TT期間の主な業績評価項目は以下のとおりです。  (a) 教育: 授業科目担当状況(担当授業数、各授業のシラバス、実際の授業の取組み等)  (b) 研究: 著書あるいは学術雑誌掲載論文  競争的資金、特に科学研究費助成事業の獲得状況、学会活動状況  (c) その他: 金沢大学又は人間社会研究域における管理運営業務への従事状況  金沢大学又は人間社会研究域が企画する各種プロジェクト・プログラムへの参加状況  (3) TT期間及びテニユア獲得後の給与については、国立大学法人金沢大学職員給与規程を適用します。国立大学法人金沢大学職員給与規程、就業規則等の詳細は、下記のURLをご参照ください。  (<a href="http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules">http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules</a>)  (4) TT期間には通常の研究費に加え、一定額の研究支援資金が措置されます。  (5) テニユア・トラック制度の詳細については、下記のURLの「金沢大学テニユア・トラック制度に関する規程」をご参照ください。  (<a href="http://www.kanazawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2015/06/tenure.pdf">http://www.kanazawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2015/06/tenure.pdf</a>)</p> <p>2. その他  (1) 金沢大学では、教員の英語による教授能力の向上、英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでおります。  (2) 金沢大学では男女共同参画を積極的に推進しています。詳しくは下記のWebサイトをご覧ください。  (<a href="http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/">http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/</a>)</p>
Web応募	不可